

「RDF 焼却・発電施設」跡地活用に関するサウンディング型市場調査

結果概要

令和 7 年 7 月 25 日

1. 概要

桑名広域清掃事業組合（以下、「組合」という。）は、三重県（以下、「県」という。）が推進する「RDF 化構想」のもとで県と一体となって資源循環型社会の構築及びごみ処理行政を進めてきました。

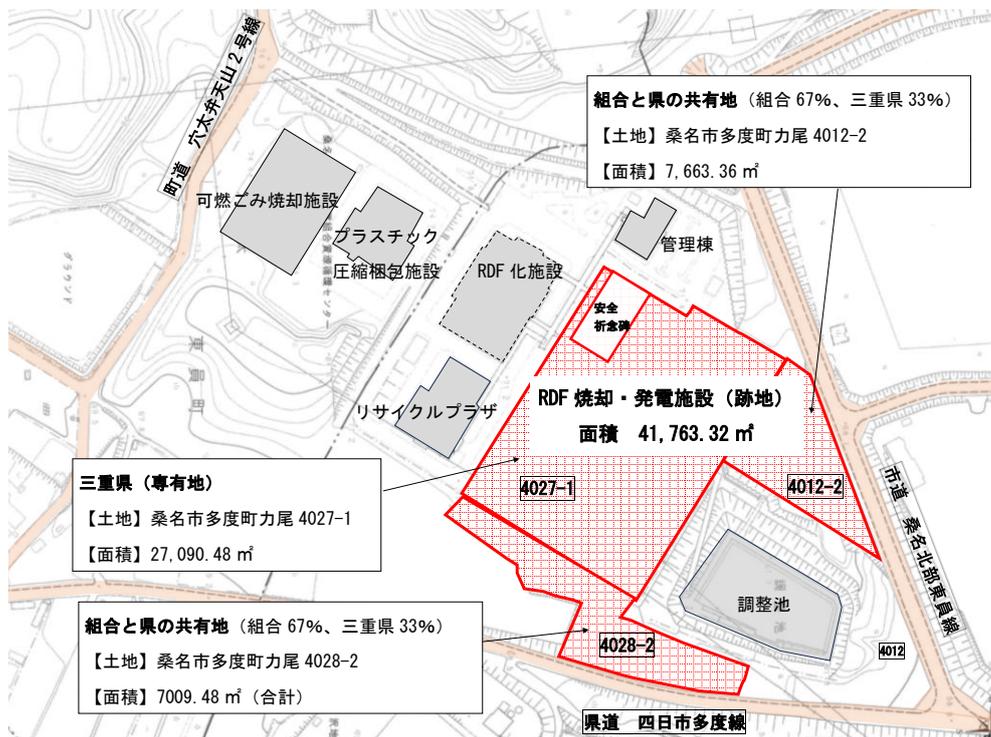
県が令和 2 年度末の「三重ごみ固形燃料（RDF）焼却・発電事業」の撤退を表明したことにより、令和元年 9 月に県の「RDF 焼却・発電施設」、組合の「RDF 化施設」は操業を停止しました。

その後、県では、RDF 焼却・発電施設の撤去工事に着手し、令和 5 年 3 月末に完了しました。

撤去後の「RDF 焼却・発電施設」跡地の活用については、現在まで県、組合構成市町（桑名市、木曾岬町、東員町）、組合の職員で構成する「跡地活用検討委員会」の中で検討を進めております。

今回、将来に向けた「RDF 焼却・発電施設跡地」の有効的な活用方法を検討するため、民間事業者との対話を通し、民間主体の管理・運営方法の可能性を調査するため実施しました。

2. 対象土地の基本的情報



※都市計画法による制限

都市計画施設：桑名都市計画ごみ処理場(桑名広域資源循環型ごみ処理場)

地区計画：多度力尾地区地区計画

区域区分：市街化調整区域

4. 実施経過

日 程	項 目
令和7年6月02日(月)	① サウンディング募集開始
令和7年6月06日(金)	② 現地見学会の事前申込期限
令和7年6月10日(火)	③ 現地見学会の実施（午後1時30分から）
令和7年6月13日(金)	④ 質問書提出期限
令和7年6月20日(金)	⑤ 質問書回答期限
令和7年6月27日(金)	⑥ エントリーシート提出期限
令和7年7月04日(金)	⑦ サウンディング募集締切（サウンディング提案書提出期限）
令和7年7月15日(火)	⑧ サウンディングの実施（提案事業者との対話）
令和7年7月25日(金)	⑨ サウンディングの結果公表

5. 調査結果

- (1) 提案者 : 1 者
- (2) 提案内容 : 「系統用蓄電所設置」

地域の再生可能エネルギー推進とエネルギーセキュリティ向上を図る。

太陽光や風力など不安定な再生エネルギーの出力を平準化、電力需給バランス調整する。

※ 「系統用蓄電池」とは、電力系統（電気を各地へ送るための送電網・配電網）に接続し、系統からの電力で充電し、必要に応じて放電を行うための施設のこと。

以上